



埼玉スタジアム 2002 サッカースクール 新型コロナウイルス感染症対応ガイドライン (第4版)

改めて出されました「緊急事態宣言」を受け、今一度ガイドラインの見直しを致しました。一部修正や削除した箇所がございます。

再度ご確認ください、**当ガイドラインを了承した上で、スクールに参加することをお約束ください。**

サッカーのメッカ「埼玉県」において with コロナの時代でも安全に継続的に実施するには、スクール生並びにそのご家族の皆様にもご理解ご協力を頂くことが必要です。よろしくお願いたします。

当ガイドラインは、下記の項目で表記しております。

1. 施設の対策
2. 定義確認
3. コーチ、スタッフの対策
4. スクール生にお守り頂く事
5. 最後に

1. 施設の対策

新型コロナウイルス感染拡大予防策として、下記の対応を致します。
これまでと大きく変わる面もあります、ご理解ご協力をお願いします。

- 受付 → アルコール消毒液の設置、飛沫防止シート
- トイレ → アルコール消毒液の設置、待機時立ち位置マーク
※トイレ後はアルコール消毒を実施します。
- 貸出備品 → スクイズボトル、クーラーボックスの共有、
すねあての貸出を当面行いません。
- 更衣室 → 2020年6/27(土)より利用再開
- 室内練習場 → 当面使用致しません。
- チームベンチ → 2020年6/27(土)より利用再開 ※隣との距離確保を徹底します。
- 人数制限 → 2020年7/1(水)撤廃、通常定員数で実施
但し、プレー時以外は隣人との距離をできるだけ2m確保します。
- 備品整備 → 非接触型体温計、拡声器、電子笛を新たに用意しました。
- 観客席 → 密集・密接にならない様、またマスク着用にて使用願います。

定義確認

濃厚接触者…コロナウイルス感染症を疑う症状を呈した2日前から隔離開始までの期間で下記の条件に当てはまる方

- ・患者と同居あるいは長時間の接触（車内、航空機内等）があった者
- ・適切な感染防護無しに患者を診察、看護もしくは介護していた者
- ・患者の気道分泌物もしくは体液等の汚染物質に直接触れた可能性が高い者
- ・手で触れることのできる距離（目安として1メートル）で、必要な感染予防策無しで、患者（確定例）と15分以上の接触があった者

【※国立感染症研究所感染症疫学センターより2020年4/27に発表されたものを参照。】

緊急性の高いリスク…熱中症や雷・地震・竜巻などのリスクに優先的に対応しつつ、避難に際しては、ソーシャルディスタンス確保や飛沫防止の会話禁止など、状況を見ながら可能な限り新型コロナウイルス感染予防対策を行います。

3. コーチ、スタッフの対策

コーチ及びスタッフは下記の対策を実施致します

- ・ 当日に平熱を超える発熱がある(概ね37.5°以上)方は参加しない
- ・ 実施前2週間以内に以下の事項に該当していないことを確認しております
 - (ア) 平熱を超える発熱
 - (イ) 咳(せき)、のどの痛みなど風邪の症状
 - (ウ) だるさ(倦怠(けんたい)感)、息苦しさ(呼吸困難)
 - (エ) 嗅覚や味覚の異常
 - (オ) 体が重く感じる、疲れやすい等
 - (カ) 新型コロナウイルス感染症陽性とされた者との濃厚接触の有無
 - (キ) 同居家族や身近な知人に感染が疑われる方がいる場合
 - (ク) 過去14日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域等への渡航又は当該在住者との濃厚接触がある場合
- ・ マスクを装着してスクールを行います(自身からの飛沫防止の観点)
- ・ こまめな手洗い、アルコール等による手指消毒を実施します
- ・ スクール生との距離(できるだけ2m以上)を確保します(介助・救助を除く)
- ・ 大きな声で会話をしません(拡声器の利用)
- ・ 新型コロナウイルス感染症を発症した場合は、スクール責任者に対して速やかに濃厚接触者の有無等について報告します
- ・ 濃厚接触(定義確認参照)環境をつくりません
- ・ 「濃厚接触者」に認定された場合、PCR検査の結果「陽性」と判定された場合、同居する親族が同様の状況になった場合、保健所の指導に従い然るべき対応をします。また、状況についてスクール生への周知を行います。

トレーニング前において

- ・ 会場の出入口を分けます
- ・ 入口にて、非接触型体温計にて体温の計測を実施致します
- ・ 入場の際はアルコール消毒を実施致します
- ・ スクール生の荷物置き場の距離(できるだけ 2m 以上)を確保します

トレーニング中において

- ・ トレーニングにつきましては、広いピッチ環境を活かし密集しない環境作りを心掛け実施致します。
- ・ 円陣・集合・並び方などで密集・密接をしないようにします
- ・ スクール途中で HALFTIME をとり、夏場は洗顔・手洗いと共に熱中症対策として水分補給を、冬場は手指へのアルコール消毒と水分補給を徹底します。
- ・ トイレ後はアルコール消毒を実施します。

トレーニング後において

- ・ スクール生のマスク着用を確認後、クラスを解散致します
- ・ 帰宅前のアルコール消毒を実施致します。
- ・ 速やかに帰宅できるよう、スクール生の促しを徹底します。

4. スクール生にお守り頂く事

持ち物 ※コロナウイルス感染防止対策の一環となります。必須です

- ・ 水筒（中身は水のみ） 忘れた場合は、自動販売機でご購入願います
補給用の水タンクはご用意しておりませんので、大きめの水筒をご持参ください
- ・ タオル 洗顔、手洗いの後に利用します
- ・ マスク スクール前後には着けて頂き、トレーニング中は外して行います
※マスク収納用の袋または、カバンをご用意ください

参加の条件

以下の事項に該当する場合並びに対応できない場合は、自主的に利用を見合わせるごとと、ご承知おきください。

- ・ 参加当日に平熱を超える発熱がある(概ね 37.5°)方は参加しない
- ・ 参加される方は利用前 2 週間以内に以下の事項に該当していないこと
 - (ケ) 平熱を超える発熱
 - (コ) 咳（せき）、のどの痛みなど風邪の症状
 - (サ) だるさ（倦怠（けんたい）感）、息苦しさ（呼吸困難）
 - (シ) 嗅覚や味覚の異常
 - (ス) 体が重く感じる、疲れやすい等
 - (セ) 新型コロナウイルス感染症陽性とされた者との濃厚接触の有無
 - (ソ) 同居家族や身近な知人に感染が疑われる方がいる場合
 - (タ) 過去 14 日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域等への渡航又は当該在住者との濃厚接触がある場合
- ・ マスクを持参すること（トレーニング中以外ではマスクを着用し、会話を控える）
- ・ こまめな手洗い、アルコール等による手指消毒を実施すること
- ・ 他のスクール生、コーチスタッフ等との距離（できるだけ2 m以上）を確保すること（誘導や介助を行う場合を除く）
- ・ 感染防止のために施設管理者が決めたその他の措置の遵守、施設管理者の指示に従うこと
- ・ 利用終了後 2 週間以内に新型コロナウイルス感染症を発症した場合は、スクール責任者に対して速やかに濃厚接触者の有無等について報告すること
- ・ 「濃厚接触者」に認定された場合、PCR検査の結果「陽性」と判定された場合、同居する親族が同様の状況になった場合、保健所の指導に従い必要な期間についてスクールへのご参加をお休みいただきます。
また、状況についてスクール生への周知を行います。

トレーニング中において

新しい生活様式におけるサッカーとご理解頂き、実践願います

- ・ 大きな声で会話、応援等をしないこと
- ・ コーチ、スタッフ、他のスクール生と会話する際にも互いの距離についてしっかりと配慮する
- ・ コーチ、スタッフ、他のスクール生との握手は実施しない
- ・ 円陣はしない
- ・ 倒れた選手に手を貸さない
- ・ ハイタッチ、抱き合うことをしない
- ・ ピッチ内でも咳エチケットを守り、つばを吐く、手鼻をかむなどの行為を行わない
- ・ 口に含んだ水を吐かない
- ・ タオル・ボトル・クーラーボックスを共有しない
- ・ 他のスクール生のボールを手で触らない
- ・ トレーニング後、アルコールで手指消毒を行い帰宅する

なお、上記事項が遵守されておらず感染拡大の危険がある等見受けられる場合は、スクールの途中であってもスクール責任者の判断でお断りする場合があります。

ご不便をお掛け致しますが、ご理解ご協力の程よろしくお願いいたします。

本ガイドラインは、現時点での

- ・ スポーツ庁「社会体育施設の再開に向けた感染拡大予防ガイドライン」
 - ・ (公財)日本サッカー協会「サッカー活動の再開に向けたガイドライン」
- に基づき作成しております。今後これらが改訂された場合には本ガイドラインに付きましても見直すことがあり得ることをご承知おきください。

5. 最後に

緊急事態宣言が出されましたが、国や県の方針、学校の状況など様々な点を考慮し、感染対策をより徹底することでスクールの実施を継続する判断を致しました。スクール継続は、スクール生の心と身体の健康保持の意味でも必要なことと認識しております。しかしながら、新型コロナウイルスが治まった訳ではございません。今後も細心の注意を払いスクールの運営してまいります。スクール生ならびに保護者の皆さんの行動も重要と考えております。共に乗り越えていけるよう、ご理解ご協力の程よろしくお願い致します。

埼玉スタジアム 2002 サッカースクール
事務局長(スクール責任者) 中田 泰祐